



広報

あさひ

2025

9

No792

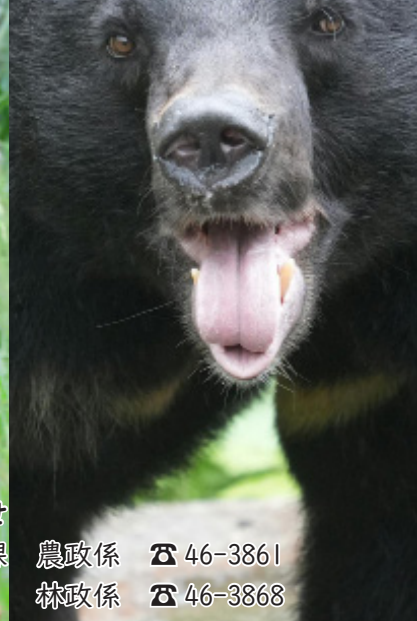
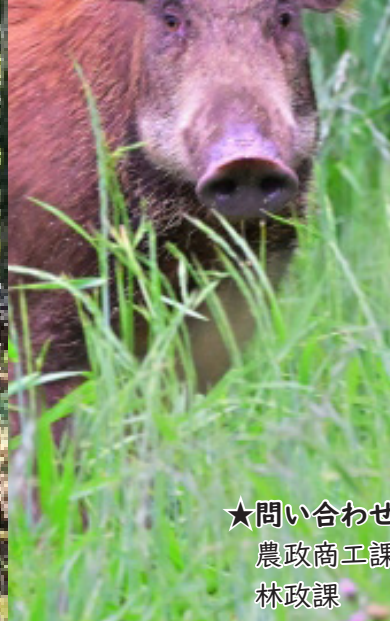


自分の限界、その先へ！

9月19日、陸前高田市の県立野外活動センターを会場に、第5回陸前高田市・住田町小学校陸上記録会が開催されました。

本町からは、世田米小・有住小の5～6年生の児童が出場。自己ベストの更新に挑戦しました。

地域ぐるみの鳥獣害 対策～安全・安心な暮らしのために～



★問い合わせ
農政商工課
林政課

農政係 ☎ 46-3861
林政係 ☎ 46-3868

令和6年度の野生鳥獣による町内の農業被害額は、野菜やいも類などへの被害を中心に、916万円となりました。

このうち、シカ・イノシ・サルによる被害が全体の約8割を占めています。全体の被害額は昨年度からは107万円減少しました。

ただし、鳥獣種別に見るとシカ(被害額251万円、対前年度+28万円)、イノシシ(被害額305万円、対前年度+36万円)による被害は、昨年度から増加しています。

【野生鳥獣による 町内の農作物被害の概要】

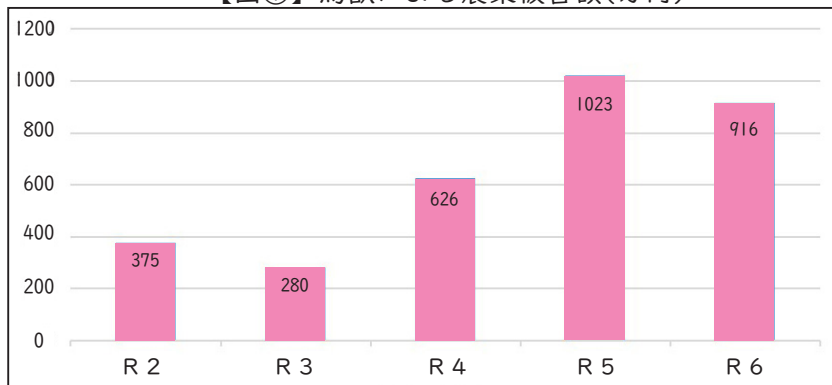
全国で増え続ける野生鳥獣による農作物の被害。本町も例外ではありません。鳥獣による被害は、農家の営農意欲の低下を招く非常に深刻な問題です。

また、近年では県内でもツキノワグマによる人身被害が多発しており、県ではツキノワグマに関する「注意報」を発令しています。

今年はツキノワグマのエサとなるブナの実が全国的に大凶作と推測されており、冬眠前には食糧を求めて人里へ出没することも考えられ、注意が必要です。

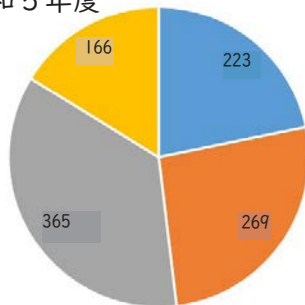
そこで本号では、鳥獣被害の状況と、地域での鳥獣被害防止対策についてお伝えします。

【図①】鳥獣による農業被害額(万円)



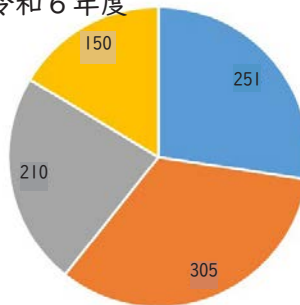
【図②】鳥獣別農業被害額(万円)

令和5年度



■シカ ■イノシシ ■サル ■その他

令和6年度



■シカ ■イノシシ ■サル ■その他

【効果的な被害防止策】

野生鳥獣を人の生活圏に寄せ付けないために、次のような対策が効果的です。

■環境整備

- ・廃棄野菜や生ごみ、コンポストの管理を適切に行う。
- ・農地周辺のやぶを刈り払い、見通しの良い環境を整備する。

- ・電気柵を設置し、鳥獣を寄せ付けない対策をする。
- ・庭先果樹は適期を迎えたら速やかに収穫する。

- ・野生の鳥獣が侵入できる納屋に果物、穀物、ペットフードなどを保管しない。

■電気柵の設置・管理

- ・ワイヤーは、獣種に応じた高さで設置する。(シカ: 30・60・90・120センチ、クマ: 20・40・70センチ)
- ・高さが一定になるよう、ワイヤーは張力を持たせピンと張る。
- ・パワーユニットのアース線は深く設置する。(土質によっては複数本必要な場合もある)
- ・草刈り機や除草剤によって下草を管理し、漏電箇所の発生を防ぐ。

- ・定期的な見回りをを行い、必要に応じて補強・修繕を行う。

【町の取り組みと支援】

■動物位置情報システム

特定のニホンザルにGPS発信器を装着し、その行動を確認しています。町内全域で群れの行動範囲や個体数の増減などの動向を調査しながら、鳥獣対策を検討していきます。

◀アニマルマップはこちら



ID:iwatesumita
@animal.jp
Pass:guestsumita

■鳥獣害緊急対策事業費補助金

農林業振興会などの団体が緊急的に行う鳥獣害対策設備の設置に必要な経費の一部を、予算の範囲内で補助するものです。
シカ防護網や電気柵の設置・修繕に必要な経費が対象になるほか、放任果樹の伐採にかかる経費も対象になります。

【緊急銃猟制度について】

鳥獣保護管理法の改正により、今年9月1日から、人の日常生活圏にクマやイノシシなどの危険鳥獣が出没した場合、次の4つの条件をすべて満たすことで市町村長の判断で銃猟が可能となりました。

- ①危険鳥獣が人の日常生活圏へ侵入した場合
- ②危険鳥獣による人への危害を防止するために緊急措置が必要な場合

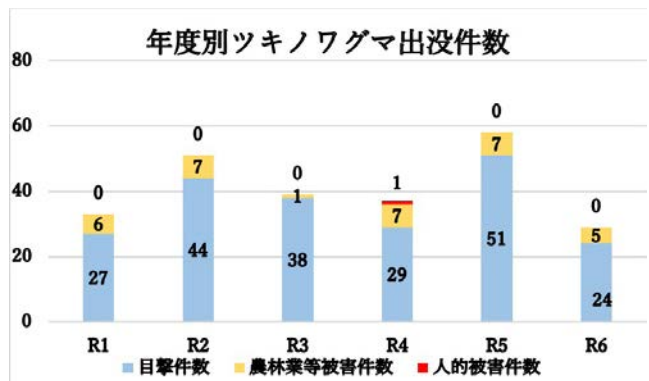
- ③銃猟以外の方法では捕獲ができない場合

- ④銃猟によって人の生命・身体に危害がおよぶ恐れがない場合

※緊急銃猟を実施する際は、銃猟を実施する地域の方に、通行禁止・制限の厳守、屋内避難または屋外避難をお願いする場合があります。

近年、ツキノワグマの人里への出没がニュースなどで多く取り上げられています。本町においても、令和5年度に58件の出没を確認したほか、本年、人身被害も発生したところです。

年度別ツキノワグマ出没件数



そういった状況ではありますが、本改正に伴い、危険鳥獣が出没した際、必ず緊急銃猟をもって対応するということではありません。現場の状況などを確認し、従来の「花火などによる追い払い」や「罠による捕獲」など、適切な方法により対応します。住民の皆さまのご理解をお願いします。

【狩猟免許試験について】

県では、鳥獣の捕獲に必要な狩猟免許の取得試験を開催します。

なお、受験料は免許1種類につき5200円です。

詳しくは大船渡保健福祉環境センター(27-98-4)まで。

■狩猟免許試験

・日時 12月7日(日)

9時~17時

・場所 岩手県立大学

(滝沢市菓子152-52)

・申込期間

10月22日(水)~11月5日(水)

・試験区分

わな猟免許、第一種銃猟免許、第二種銃猟免許

※試験に係る予備講習会を11月22、23日(土・日)に同会場で開催します。詳しくは、

(公社)岩手県猟友会(019-622-12358)まで。

■狩猟免許等取得補助金

町では、狩猟免許を新規に取得された方に対し、補助金を交付しています。

詳しくは役場林政課まで。

・補助内容

免許の取得、猟銃所持許可、狩猟者登録、猟銃などの購入に係る経費

「人とまちをつなぐ持続可能な地域交通の実現」 ～安らぎとにぎわいのあるまちを目指して～

★問い合わせ 住民税務課生活環境係 ☎ 46-2113

1. 住田町地域公共交通計画の策定

町では、これまで路線バスを中心に公共交通による住民の移動手段の確保に取り組んできました。しかし、人口減少や少子化が進み、年々公共交通の利用者が減少しています。高齢者の自動車事故も社会問題化し、運転免許返納後も安心して暮らせるまちを実現するため、公共交通ネットワークの再構築が急務となっています。

このような状況を踏まえ、地域公共交通の利便性、生産性、持続性を高め、人口減少・少子高齢化社会に対応した持続可能な地域公共交通の再構築を図ることを目的に、令和7年度から令和11年度までの5年間を期間とする「住田町地域公共交通計画」を策定しました。

2. 基本目標

- ・既存交通と新たな交通による利便性の向上
- ・次世代まで利用可能な交通体系の構築
- ・公共私による地域公共交通の創出

3. 基本目標などの実現に向けての8つの事業

- ①コミュニティバスを再編し、デマンド交通を導入する
- ②安心して通学できる交通環境をつくる
- ③分かりやすい公共交通を実現し、周知する
- ④高齢者が安心して利用できる交通環境をつくる
- ⑤幹線交通の運行を維持し、町内外の移動のしやすさを向上させる
- ⑥スクールバスの混乗等により、地域交通を充実させる
- ⑦交通空白地有償運送(公共ライドシェア)などの導入を促進する
- ⑧交通交流拠点を整備し、にぎわいを創出する



今年11月からコミュニティバスの再編とデマンド交通の実証運行が始まります。

上記計画に基づく事業として、以下のとおりコミュニティバスの再編とデマンド交通の導入を行います。

コミュニティバスの再編

■変更内容

①路線名称の変更

川口上有住駅線→世田米有住線
八日町遠野駅線→遠野住田線

②運行便の統合、ダイヤ改定

世田米有住線の便数を統合し、1日4.5便に

③運行経路、運行形態の変更

世田米有住線の一部(下有住、新田地域)、
役場中井線→デマンド交通(予約型乗合交通)
遠野住田線の終着点を上有住駅まで延長

④運賃を定額制へ変更

どのエリアから乗車しても同じ料金
(1乗車 200円)

なお、コミュニティバスの再編やデマンド交通の詳細は、9月26日配布の住民税務課からのチラシをご確認ください。

デマンド交通の導入

1 デマンド交通とは…

- ①事前の予約よりの乗合で運行する公共交通
- ②乗降場所は、自宅近くから希望する停留所まで
- ③区域を定時で運行。予約する利用者によりルートが多様化(乗降場所(※): 役場、郵便局周辺、世田米駅、診療センター、薬王堂など)

2 運行日ほか

運行日: 有住地区 月・水曜日、五葉地区 金曜日
世田米・大股地区 火・木曜日

運行車両: ハイエースまたは普通乗用車

乗車時間: 各エリア最大1時間

使い方: ①事前利用登録(電話、LINE)

②予約申込(利用前日の15時まで)

③乗車(希望する乗降場所(※)で待ちます)

④降車・支払い(運転手に料金を払います)

⑤料金(1乗車): 五葉・有住 400円

世田米・大股 300円

⑥利用受付開始: 10月6日から開始

広報すみた 令和7年9月25日 (4)

公共工事などの入札結果をお知らせします

「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」に基づき、令和7年度の入札・契約の結果内容を公表します。

なお、入札結果は、町ホームページでも公開していますのでご確認ください。

入札日	件名	落札金額	落札者
建設工事			
令和7年 4月25日	下有住地区公民館他2エアコン設置工事	2,870,000 円	有限会社カンノ冷熱
4月28日	町道小台線改良工事	11,400,000 円	有限会社吉田工務店
4月28日	金沢浄水場配水残留塩素計更新工事	3,400,000 円	昱機電株式会社 向洋電機盛岡事業所
4月28日	合地沢浄水場水質計器更新工事	10,200,000 円	株式会社富士電業社
5月16日	町営住宅長寿命化改修工事	4,000,000 円	有限会社菊池組
5月16日	生活改善センターエアコン設置工事	3,565,000 円	有限会社カンノ冷熱
6月12日	町道中上名代沢線道路維持工事	5,800,000 円	有限会社山崎工業
建設関連業務			
4月25日	町営住宅遮音工事設計業務	1,050,000 円	有限会社新沼義雄 建築設計事務所

町内各地区で敬老会が開催されました

9月の第3月曜日は「多年にわたり社会につくしてきた人を敬愛し、長寿を祝う日」として「敬老の日」と定められています。

町内でも9月14日から15日にかけて5地区で敬老会が行われ、子どもたちや地元婦人部の踊り、歌などが披露され長寿を盛大に祝いました。

このうち川口地区では、約50人のご長寿の方々が参加。子どもたちによる踊りや参加者らによるカラオケ大会などが催されました。

会場には、思い出話に花を咲かせ、笑顔を見せる姿が広がっていました。



それぞれが描く

気仙の未来

8月27日、役場町民ホールを会場に県政懇談会が開催されました。気仙管内で観光や農林業に携わる4人が出席。地域振興の今後について達増拓也知事と意見を交換しました。

本町からは下有住で農林業に取り組むしもありすマンふぁーむ代表の平林慧遠さんが出席。「自分ごととしてさまざまな事業を通じて学び、継承していきたい」と農林業の担い手育成を含め意欲を見せました。

達増知事は「地域の未来はそこに住む人の未来」とし、出席者らと活発に意見交換を行いました。



▲気仙地域の未来について話し合われました

国際性豊かな

人材育成を目指して

9月2日、住田中学校（遠山秀樹校長）・住田高校（伊藤治子校長）の生徒海外派遣事業の結団式が役場町民ホールで行われました。

この事業は、海外での交流や異文化体験を通じ、国際性豊かな人材を育成しようと町教育委員会が企画。今年度は、住中生3人、住高生4人の合わせて7人が参加し、来年1月8日～16日の9日間、アメリカ・サンディエゴに派遣されます。

式では、神田謙一町長が「文化の違いを体感し、思い切り楽しんできてほしい」と言葉をかけました。

学生からは「英語力を身に付けた」「海外の芸術に触れたい」など、派遣に向け意気込みが語られました。



▲来年1月8日から9日間、米国・サンディエゴに派遣されます

バイクファン、

種山に集う

8月30日、遊林ランド種山を会場に「種山バイクミーティング」が開催され、県内外から約200人のライダーが集まりました。

このイベントは、有限会社セツトアップ（佐藤恵司代表取締役）が運営する「バイクの駅大船渡」が主催。本町を会場に開かれるのは今回が初となり、ライダー同士が互いに交流を深め、町の自然を満喫している様子でした。

このほかイベントには、大船渡警察署（荒木田聖署長）と岩手県警察本部（増田武志本部長）から3人の警官が来場。白バイを展示し、乗車体験を行ったほか、「プロテクター」などを着用し、安全に運転してほしい」と啓発活動を行いました。



▲県内外のライダー同士が親睦を深めていました

シーズン開幕に向け

意気込み語る

9月10日、日本製鉄釜石シーウェイブスの桜庭吉彦クラブ代表理事兼ゼネラルマネージャー（GM）が来訪。松高正俊教育長に昨シーズンの応援に対する御礼と新シーズン開幕への意気込みを伝えました。

公式戦は12月13日開幕。鶴住居復興スタジアムでのホームゲームは、21日に行われます。

開幕に向け桜庭GMは「昨年勝ちきれなかった分も勝ちたい」と力を込めました。

また、ラグビーによるまちづくり推進事業の一環として、小学生向けにラグビーの出前授業を企画。子どもたちの健やかな成長の一助とし、ラグビーの普及を図るということです。



▲頑張れ、シーウェイブス!

思いを一つに 「櫂」つなぐ



9月9日に第23回気仙地区中学校駅伝競争大会、20日・21日に令和7年度気仙地区中学校新人大会が開催され、出場した住田中学校の生徒がそれぞれ躍動しました。どの競技も自熱の展開となり、選手一同これまでの練習の成果を発揮していました。

踏み出した新時代への 一步



津田塾大学生が 町の活性化・課題解決に向けた取り組みを展開

8月28日から9月1日にかけて、本町と「連携協定に関する包括協定」を結ぶ津田塾大学（東京都・高橋裕子学長）の学生らが来町。同協定に基づき、町の活性化と課題解決に向けた活動を行いました。

今回は、同大学から総合政策学部の一・三年生、森川美絵教授と関係者合わせて13人が当町を訪問。学生らは昨年から展開している「高校生と大学生の交流会」を開催したほか、本格化に向け検討を進めている「泊2日の宿泊プロジェクト」の一環として「すみた台所ワークショップ」と題した、料理体験会を開催しました。



▲町の蔵並を見学しました（8月28日）

住高生との交流会

8月29日、住田高校を訪れ、授業への参加と交流会を企画しました。

今回、初の試みとして住高2年生の探求学習の時間、3年生の進路実現に向けた授業に参加。それぞれ、自身の経験を基に高校生にアドバイスを送っていました。

その後の交流会は、大学生と高校生が関わり、将来の選択肢を広げることなどを目的として開催。交流会に参加した住高生からは「大学生の先輩が話しやすい雰囲気を作ってくれたおかげで気楽に話せた」と笑顔を見せました。



▲住高生との交流会の様子（8月29日）

料理体験会を開催

8月30日、「泊2日の宿泊プロジェクト」に向けた取り組みの一環として、町の食材を使った料理の提供を目的とした料理体験会を開催しました。

この日は、講師として招いた4人の町食生活改善推進員の指導のもと、岩手の郷土料理「ひつつみ汁」「なべやき」の調理に挑戦しました。

出来上がった料理は、この日のために招待した学生たちと関わりのある4人の方とともに試食。郷土の味を堪能しました。

その後、参加者から本プロジェクトの今後の運営方法や今回の体験会の改善点などについて意見をもらい、内容の充実化を図りました。

今回の料理体験会を企画立案した同大学3年の村上鈴乃さんは、「泊2日ツアーの実現に向け、さまざまな課題が見つかった。今冬は空き家や民泊を活用した宿泊体験の実現に向け、内容をより一層磨き、宿泊プログラムを提案したい」と今後の取り組みへ意欲を見せました。



▲関わりのある地域の方々と郷土料理を調理、試食しました（8月30日）

林政課からのお知らせ

★問い合わせ 役場林政課林政係 ☎ 46-3868

林業応援隊員を募集します！

本町の基幹産業である林業・木材産業は、地域全体の人口減少・高齢化に加え、伐採後に再造林すべき箇所も増えており、担い手が不足している状況です。

この度、本町では森林整備の担い手として、林業応援隊員を募集しています。

なお、応募資格は現在、岩手県外にお住まいで、応援隊員の委嘱に伴い住民票を本町に異動し居住できる方に限りますので、ご興味のあるお知り合いの方がおりましたら周知をお願いします。

●採用条件・業務内容など

- ・応援隊員は、町が委嘱しますが、委嘱を受けた隊員は気仙地方森林組合の臨時職員(年度ごとに雇用契約を更新)として従事していただきます。
- ・従事期間は最長3年間となります。

なお、従事期間終了後は組合正職員(一般職員)として採用する方向で検討をしています。

業務内容は以下のとおりで、一般職員に準じた内容となります。

- ①森林調査・測量業務
- ②森林整備に関する書類作成
- ③森林病虫害調査業務・書類作成

※必要に応じて造林関連作業や枝打ちなど、現場作業の一部を行うこともあります。

●募集内容

応募条件は、次の(1)～(4)の全ての要件を満たす方です。

- (1)岩手県外に生活の拠点を有する方で、応援隊員の委嘱に伴い本町に住民票を異動し、居住できる方
- (2)心身が健康で、かつ、業務に意欲と熱意を持って取り組める方
- (3)普通自動車運転免許を取得している方(AT限定可)
- (4)パソコンの一般的な操作(ワード、エクセル、メールなど)ができる方

●応募について

募集人数：1人

受付期間：随時

応募方法：必要書類を作成の上、町役場林政課まで郵送による提出が必要です。



▲詳細はこちら
(町ホームページ)

大船渡消防署住田分署からのお知らせ

マイナ救急実証事業の実施について

大船渡地区消防組合消防本部では、令和7年10月1日からマイナ保険証を活用して過去の受診歴や薬剤情報などを把握し、住民の皆さまをより円滑に医療機関へ搬送するための取り組みを実施します。

いつ、救急車を呼ぶことになるか分かりません。住民の皆さま自身の命を守るためにも、マイナ保険証の携行をお願いします。

●マイナ保険証を活用するメリット

救急搬送時にマイナ保険証を携行していると、ご自身の病歴、薬の処方箋、病院の受診歴を救急隊員に正確に伝達可能となります。

→傷病者の負担軽減、適切な応急処置、円滑な救急搬送につながります。(暗証番号、顔認証が不要)

●実証事業の概要

マイナ救急について右のQRコードから約50秒の説明動画をご覧ください。(総務省消防庁公式アカウント)

- ・実施期間：令和7年10月1日～令和8年3月31日まで
- ・実証救急隊：大船渡地区消防組合の全救急隊(5隊) (▲消防庁動画チャンネル、▲消防庁公式X)



★問い合わせ 大船渡地区消防組合消防本部消防課 ☎ 27-2119

(9) 令和7年9月25日 広報すみた

保 健 だ よ り

インフルエンザと新型コロナウイルス感染症を 予防しましょう！

本年もインフルエンザと新型コロナウイルス感染症の流行に警戒が必要な季節となりました。本格的な流行が始まる前に、早めのワクチン接種で感染と重症化を予防しましょう！

ワクチンを接種しても感染する可能性が全く無くなるわけではありませんので、手洗い、咳エチケットを徹底しましょう。また、咳や鼻水が出るなどの体調不良の際には、マスクを着用し、他の人にうつさないように気をつけましょう。

インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の主な感染経路は、^{ひまつ}飛沫感染と接触感染です。

予防のためには、咳エチケットや手洗い・消毒が効果的です。また、日頃からバランスの良い食事、睡眠時間の確保を心がけ、免疫力を高めて病気にかかりにくい身体づくりをしましょう。

▷飛沫感染

- ・感染した人の咳やくしゃみのしぶき（飛沫）に含まれるウイルスを吸い込むことによる感染です。
- ・予防には、咳やくしゃみが直接人にかからないようマスクなどで口と鼻をふさぐなどの「咳エチケット」が効果的です。

▷接触感染

- ・ウイルスが付着した手で、目・口・鼻を触ることによる感染です。
- ・予防には、手洗い・消毒が効果的です。

インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の予防接種は、重症化防止に有効であることが確認されていますが、予防接種を受けてから抵抗力がつくまで2週間程度かかります。**流行する前に医療機関に予約をして接種を受けましょう！**

なお、昨年度から新型コロナウイルス感染症予防接種もインフルエンザ予防接種と同様に医療機関での個別接種となりました。

●予防接種費用の助成

《インフルエンザ》

■対象者

（子ども）生後6か月～中学3年生の方

（高齢者）①満65歳以上の方

②60～64歳の心臓や腎臓、呼吸器の機能障害、免疫機能障害のある身障手帳1級程度の方

■実施期間 令和8年1月31日まで

■助成額 1回2,000円

《新型コロナウイルス感染症》

■対象者

（高齢者）①満65歳以上の方

②60～64歳の心臓や腎臓、呼吸器の機能障害、免疫機能障害のある身障手帳1級程度の方

■実施期間 令和8年1月31日まで

■助成額 1回11,000円

★問い合わせ 保健福祉課健康推進係 ☎46-3862



たくや 奈良 琢矢くん
(向村)



あす 佐々木 彩寿ちゃん
(奥火の土)

【3歳児】

吉田 歩禾ちゃん
(新切)

菅野 朝満ちゃん
(川向)

【1歳6カ月児】

むし歯ゼロの
すこやかちゃん
9月健診結果から

住田町 町制施行 70 周年記念 第 53 回 住田町文化・産業まつりの開催について

	日時	会場	内容	その他
文化作品展	10月24日(金) ～26日(日) 9:00～16:00 ※最終日のみ 15:00まで	社会体育館	①文化展 絵画、書道、写真、文芸、手芸、工芸、陶芸、生け花など ②児童生徒作品展 小・中・高校生の図画、習字、工作、技術家庭作品など ③木作品展 小・中学生の木工作品 ④懐かし写真展 住田町の昔の風景など	・ 土足不可です。 ご来場の際は、出来るだけ履物をお持ちください。 ・ 展示を希望される方は、10月14日(火)までに出品申込書を教育委員会又は各地区公民館までお持ちください。
紺紙金字一切経特別展	10月24日(金) ～26日(日) 9:00～16:00 ※最終日のみ 15:00まで	農林会館 会議室	紺紙金字「大乘大集地蔵十輪経巻第二」の展示	
小中高連携文化発表会	10月24日(金) 9:30～12:00	農林会館 大ホール	小・中・高校による合唱・活動報告など 特別ゲスト:中山美紀さん(オペラ歌手)	一般観覧希望の方は、事前に教育委員会までご連絡ください。
特別講演会	10月25日(土) 10:00～12:00	農林会館 大ホール	講師:公益財団法人岩手県文化振興事業団 埋蔵文化財センター 上席専門調査員 羽柴 直人 氏 演題:住田町発見の紺紙金字一切経	参加無料 事前申込不要
すみたま産業まつり	10月26日(日) 10:00～15:00	役場前駐車場 他	①アトラクション スタンプラリー抽選会、丸太切り大会 など ②売店コーナー 商工会加盟店や県内道の駅による売店が勢ぞろい	詳細は10月24日(金)全戸配布のチラシをご覧ください。
芸能まつり	10月26日(日) 10:00～14:00	町民ホール 他	町内団体による郷土芸能、舞踊、民謡、大正琴、その他の舞台芸術の発表	
図書まつり	10月26日(日) 10:00～14:00	中央公民館図書室(生活改善センター1階)	①図書クイズ 図書にまつわるクイズに回答しよう ②図書カフェ 来場者へ飲み物の提供を行います ③古本のリユースコーナー	
民俗資料館無料オープンデー	11月3日(月・祝) 9:00～16:00	町民俗資料館	・入館料無料 ・文化財ボランティアによる無料ガイド有り	

町総合計画に係る住民懇談会の開催について

町の総合計画に関する住民懇談会を、次の日程で開催します。
事前のお申し込みは不要です。どなたでもご参加いただけます。
ご都合のよろしい会場にお越しください。

■日程

日 時	会 場	内 容
10月7日(火)	五葉地区公民館	住田町総合計画について
9日(木)	上有住地区公民館	
10日(金)	下有住地区公民館	
14日(火)	大股地区公民館	
15日(水)	町役場(町民ホール)	

■町の出席者

町長、副町長、教育長、課長級職員

★問い合わせ

役場企画財政課企画調査係 ☎46-2114

こころの健康相談(10月分)

大船渡保健所では、専門の医師によるこころの健康相談を開催します。事前予約が必要です。

■日時・時間

10月14日(火) 14:00～16:00

■会場

陸前高田市役所5階 教育相談室3
(陸前高田市高田町下和野100)

■その他

・相談は予約制。費用は無料です。

★問い合わせ

大船渡保健所保健課 ☎27-9922

ネットでも
買える!

ハロウィンジャンボ5億円
(1等3億円・賞後賞各1億円合わせて)

ハロウィンジャンボミニ同時発売
この宝くじの収益金は市町村の明るく
住みよいまちづくりに使われます。

9月19日金 発売! 発売期間 9/19〇～10/19〇
抽せん日 10/28〇

宝くじ公式サイト

公益財団法人岩手県市町村振興協会 各1枚 300円

ひきこもり家族の集いの開催について

ひきこもりは、あなたのご家族だけで起きている出来事ではありません。

一緒に集まり、語り合い、学んでいきましょう。

■日程・内容

第1回：9月29日(月) 13:30～15:45

1部 講義「ひきこもりとは何か」13:00～14:15

講師 そらをみた会 阿部 直樹 先生

2部 家族交流会 14:15～15:45

第2回：10月24日(金) 13:30～15:45

1部 講義「ひきこもりへの対応」13:30～14:15

講師 そらをみた会 阿部 直樹 先生

2部 家族交流会 14:15～15:45

第3回：12月16日(火) 13:30～15:45

家族交流会

■場所 大船渡市防災観光センター 2階会議室

■対象 ひきこもり状態にある方のご家族

■申し込み

参加は要予約となります。お気軽にご参加ください。

★問い合わせ

大船渡保健所保健課 ☎27-9922

～仕事場でも、家庭でも、緑の下の方持ち～

冷暖房・空調・冷蔵庫・厨房・店舗・電気

MURA KAMI 村上冷凍空調設備

【本社事務所】〒029-2205 陸前高田市高田町字馬場前300-7
【営業本部】〒022-0002 大船渡市大船渡町字水沢30-11
TEL(0192)47-4515 FAX(0192)47-4516
URL: <http://murakami-reitoh.co.jp>

2025 LIVE IN

遠野ドライビングスクール 開催

日時：2025年10月5日(日) 10:00～14:00

場所：遠野ドライビングスクール

(遠野市青笹町糠前37地割29-7)

イベント内容：働く車大集合(警察・消防ほか)、ドローン体験、
キッチンカー大集合 etc.

遠野ドライビングスクール TEL:0198-63-2080

お知らせ

※行事の予定については、各世帯に配布した「健康とくらしの予定表」でご確認ください。

令和7年度花きふれあい研修の受講者募集

県農業大学校では、花に親しみ身近なものとする手段とするため、下記のとおり研修会を実施することとしました。

■内容

- ①秋の寄せ植えに関する講義と実習
- ②リース作りに関する講義と実習

■場所

岩手県立花きセンター(金ヶ崎町六原頭無2-1)

■日時・募集期間

- ①秋の寄せ植えに関する講義と実習

実施日	時間	募集期間
11月6日(木)	10:00～12:00 または 13:30～15:30	10月10日まで

- ②リース作りに関する講義と実習

実施日	時間	募集期間
11月27日(木)	10:00～12:00 または 13:30～15:30	10月14日から 10月31日まで

■募集定員

50人(午前、午後25人ずつ)

※定員を超えた場合は、抽選により受講者を決定します。

■費用

2,500円(材料代)

※期日10日前以降のキャンセルは、材料代をいただきます。

★申し込み・問い合わせ

メールまたは電話で、①氏名②住所③電話番号④希望する時間帯をご連絡ください。

岩手県立農業大学校研修課

☎0197-43-2107 mail:CE0029@pref.iwate.jp

国民年金などに関する相談(10月分)

一関年金事務所では、下表のとおり相談会を開催します。予約制のため、相談を希望する方は開催日の前日までにお申込みください。

会場	開催日	開催時間
陸前高田市役所	16日(木)	10:00～15:30
大船渡市役所	23日(木)	10:30～15:30

★問い合わせ

一関年金事務所お客様相談室 ☎0191-23-4246

10月は「行政相談月間」です！

総務省では、行政相談制度について、広く国民に理解され、利用していただけるよう、令和6年度から毎年9月と10月を「行政相談月間」と定めています。

行政相談は、国の行政などへの苦情や意見・要望を受け付け、担当行政機関とは異なる立場から、その解決や実現を促進するとともに、行政の制度や運営の改善に活かす仕組みです。

行政相談員が次のとおり行政相談所を開設しますので、お気軽にご利用ください。

なお、相談は無料で、秘密は厳守されます。

■開設日時・場所

10月8日(水) 10:00～11:30

五葉地区公民館

■担当行政相談委員(住田町担当)

佐藤 修さん(上有住八日町)

★問い合わせ

総務課 行政係 ☎46-2111

補聴器相談会開催！

住田町農林会館 10:00から12:00	10月15日(水)
八日町集会所 14:00から15:00	

補聴器購入費助成制度、医療費控除のご相談も承っております！

鈴愛ネット補聴器 定休日：火曜日
〒022-0003 営業時間：10:00～18:00
大船渡市盛岡字木町13-5 ☎0192-47-3314

愛ネット補聴器は耳鼻咽喉科と連携のうす補聴器装用をおすすめしております

住田町特産品販売センター

e gusto sumita

イーガストすみた

住田町世田米字赤畑12-2

☎0192-47-5666 FAX0192-47-5667

就職相談会のお知らせ

これから働きたいと思っている方、現在就職活動中の方、そのご家族、関係者などは、ぜひご参加ください。

■対象者

15～49歳の方

※個別相談は、随時受け付けています。

★問い合わせ

いちのせき若者サポートステーション

おおふなとルーム ☎ 080-8219-4001

会場	開催日	開催時間
ハローワーク 大船渡 (1階会議室)	10月8日(水) 22日(水)	10:00～12:00
町生活改善 センター (2階研修室)	10月15日(水)	10:00～12:00

日本不動産鑑定士協会連合会設立 60周年記念 無料相談会の開催

岩手県不動産鑑定士協会では、標題の無料相談会を下記の日程で開催します。

■日時

10月29日(水)

10:00～12:00、13:00～16:00

■相談方法

対面：岩手県不動産鑑定士協会

(盛岡市大通1-3-4 宏陽ビル6階)

宮古市市民交流センター1階会議室2

(宮古市宮町1-1-30)

電話：会員の不動産鑑定士が対応

■詳細

岩手県不動産鑑定士協会HPでご確認ください。

(<http://www.kantei-iwate.jp/>)

★問い合わせ

岩手県不動産鑑定士協会 ☎ 019-604-3070

「たかたのジオさんぽ」の参加者を募集

三陸ジオパーク推進協議会では、認定ガイドの案内のもと陸前高田市内を歩いて楽しむ歩きイベントを開催します。

■日時

10月18日(土) 13:00～16:00(受付12:30～)

※小雨決行。集合場所：陸前高田駅前

■定員 30人(小学生以下は保護者同伴)

■持ちもの

タオル、飲み物、歩きやすい服装・靴など

■参加費 無料

■申し込み

専用フォームまたはメール(件名を「ジオさんぽ申し込み」として)

■申し込み期限

10月13日(月・祝)

(定員になり次第締め切ります)

■申し込み・問い合わせ

三陸ジオパーク推進協議会

☎ 0193-64-1230 mail: info@sanriku-geo.com

違反建築防止週間について

県では、10月15日から21日までを違反建築防止週間としています。

この週間は、建築基準法の目的、制度について認識していただき、安全で住みよいまちづくりのために違反建築をなくすことを目的としています。

現在建築工事中の方は、現場の見やすいところに確認表示板の掲示、設計図書が備えられているかを確認。工事完了後に完了検査申請を提出していない場合は、速やかに手続きを進めてください。

また、基準を満たしていないブロック塀は、地震などで倒壊の恐れがあります。塀の所有者は、自主点検し、危険性を感じたら専門家へ相談してください。

★問い合わせ 大船渡土木センター ☎ 27-9919

省エネ家電のことなら当店へ。
お気軽にご相談ください。



クマガイ電化サービス

住田町上有住字八日町82

☎ 48-2255 携帯 090-2845-1444

三陸のきれいな海を後世まで
水質保全に貢献します

stabil

浄化槽保守点検 スタビール

■高田営業所 ☎ 029-2205 陸前高田市高田町字荒町103番地5
TEL 0192-55-5538 FAX 0192-55-5510

■米崎営業所 ☎ 029-2206 陸前高田市米崎町字和方119-9
TEL 0192-54-4843

本町出身、早瀬ひとみさん

デビュー45周年を迎える

デビュー45周年を迎えた本町出身の歌手・早瀬ひとみさんが9月5日、神田謙一町長を訪問。ふるさとへの感謝を伝えました。

早瀬さんは、文化放送「全日本歌謡選抜」第3回スターは君だ!でグランドチャンピオンに輝き、昭和55年に『北の岬』でデビュー。58年には『ちよっと待つて大阪』がヒットし、第17回日本有線放送大賞・上半期奨励賞に選ばれました。

今年の住田町夏まつりでもその歌声で観客を魅了。1月1日に発表した新曲『愚恋歌』など5曲を披露しました。

早瀬さんは『早瀬が頑張っているから自分も頑張ろう』と言ってくれる人もいます。私もふるさとがあったからやってこれた」と故郷への感謝を語りました。神田町長は「歌の力、芸能の力というものがあり、地元出身ということで、勇気づけられる方も多いと思う」と今後の活躍に向け思いを伝えました。

なお、早瀬さんは12月に大船渡市を会場に45周年記念コンサートを開催するということです。



▲早瀬さん、これからも応援しています！

おいしく&ヘルシー 減塩レシピ

◇高血圧や糖尿病などの生活習慣病を予防する
おすすめ料理を紹介します！！

乳製品を上手に活用して
減塩&フレイル予防!!
かぼちゃといんげんの
カッテージチーズ和え

旬のかぼちゃを手作りカッテージチーズで白和え風にアレンジ!
乳製品を上手に活用することで減塩&カルシウムもたっぷり摂取できます!



【材料】4人分

かぼちゃ 120g
さやいんげん 20g
牛乳 400cc
酢 大さじ2
ポン酢 小さじ2

1人分栄養量 99kcal
塩分 0.3g

【作り方】

- ①かぼちゃは種を取りのぞき、2cm角に切って蒸す。(電子レンジ可)
- ②さやいんげんは3~4cmの斜め切りにし、熱湯でサッと茹でる。
- ③次にカッテージチーズを作る。牛乳を90℃くらいに温め、酢を加えてひとまぜすると、固まってくる。かたまりが多くなり、液体が澄んできたら、ザルの上にキッチンペーパーまたはさらしを置き、カッテージチーズと乳清に分ける。
- ④ボールに①~③を入れ、ポン酢を加え混ぜたら出来上がり!

町民の動き 8月末日現在※()内は前月比
人口 4,593人 (-10) 男 2,283人 (-5)
世帯数 2,033世帯 (-6) 女 2,310人 (-5)

季節の変わり目は、お天道様の情緒が不安定になりがちです。雨風でイベントが延期になったりと、天気振り回される広報マンです。いつかはきつとお天道様と仲良くなれると信じ、てるてる坊主を作ったり、靴を転がしたりしている今日この頃。明日の天気はどうなるでしょうか?(林)



□発行 住田町

□〒029-2396

岩手県気仙郡住田町世田米字川向88番地1

☎0192-46-2111(代) FAX 0192-46-3515

□URL <https://www.town.sumita.iwate.jp/>



ホームページは
こちらから ▶

□E-Mail webad@town.sumita.iwate.jp

広報すみた本号の印刷経費は1部96.0円、発行部数2,300部です。
経費の一部は広告料で賄われています。

★問い合わせ 保健福祉課 ☎46-3862